

平成25年第8回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

1 開催日時

平成25年4月11日（木）15時00分から16時02分まで

2 場所

福岡県庁4階 教育委員会会議室

3 出席委員

住吉徳彦、久留百合子、二子石竜子、清家渉、久保田誠二、杉光誠（教育長）

4 欠席委員

なし

5 出席事務局職員

教育次長 城戸秀明、理事 堀秀行、総務部長 西牟田龍治、
教育企画部長 川添弘人、教育振興部長 吉田法稔、総務課長 辰田一郎、
企画調整課長 中藪宏、社会教育課長 木原茂、教職員課長 大場茂嘉、
施設課長 原正彦、高校教育課長 米原泰裕、義務教育課長 家宇治正幸

6 会議

15時00分、住吉委員長が開会を宣言した。審議に先立ち、杉光教育長から4月1日付人事異動に伴う新任及び転任幹部の紹介があった。

次に、住吉委員長が本日の議題について非公開発議の有無の確認を行った。

第23号議案「平成25年度福岡県教科用図書選定審議会委員の人事について」は、久保田委員から、人事に関する案件のため非公開とする発議があり、直ちに採決され、出席委員の3分の2以上の賛成をもって非公開と決定された。その他の議案については、非公開の発議なく公開と決定された。

（1）その他

- ・平成25年2月定例県議会における教育委員会答弁要旨

杉光教育長から、2月定例県議会における教育委員会関連の代表質問、一般質問に対する以下の答弁要旨について説明があった。

（代表質問）土曜授業、中高一貫教育研究指定校、体罰、いじめ対策、
道徳教育、奨学金の回収、教育再生実行会議、山本作兵衛
氏の炭坑記録画、学校体育団体対象のハラスメント防止研

修、教職員による医療的ケア、いじめの相談体制、教師が児童生徒に向き合う時間の確保、コミュニティ・スクールの普及、通学路の対策必要箇所等、本県の教育のあるべき姿、家庭教育の取組、小中学校における心の教育等

(一般質問) 小中学校における発達障害児への支援等、本県の就学援助数と推移等、県の高等学校等奨学金の対象となる基準、県立三部制定時制高校における発達障害のある生徒への支援等、学校教育における人権教育の推進、体罰の実態調査、教員の資質向上、学校における政治教育等

(2) 議事

- ・第22号議案 へき地等学校の指定に関する規則の一部を改正する規則の制定について

大場教職員課長から、糸島市立長糸小学校白糸分校が平成25年3月31日をもって廃止されたため、規定の整備を行うものである旨の説明があった。

次いで審議が行われ、住吉委員長から、廃校によって子どもたちの通学に支障を来すことのないようにとの意見があった。

住吉委員長から、第22号議案について他の意見の有無を問い、全員異議なく、第22号議案は原案どおり可決された。

公開審議はここまでとされ、住吉委員長から傍聴人に対して退出が求められた。以後非公開にて審議を行う。

(3) 議事

- ・第23号議案 平成25年度福岡県教科用図書選定審議会委員の人事について

家宇治義務教育課長から、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第10条の規定に基づき、平成25年度福岡県教科用図書選定審議会委員の人事を行うものである旨の説明があった。

次いで審議が行われ、第23号議案は原案どおり可決された。

住吉委員長が閉会を宣言し、16時02分閉会した。